

平成 28 年度  
島田市総合計画の策定に向けた市民意識調査  
(高校生アンケート)

**【設問集計結果資料】**

## 0 本調査について

---

### 1 調査の概要

#### (1) 調査の概要

本調査は、これからの島田市を支えてくださる皆様に、日ごろ感じておられることをお聞きし、平成30年度を初年度とする新しい総合計画づくりに役立てるために実施したものです。

対 象	島田市内の高等学校に通う高校2年生（5校）
方 法	各学校での配布・回収
期 間	平成28年8月19日から平成28年9月16日まで
項 目	・回答者の属性（あなたご自身について） ・島田市に関する事項

#### (2) 配布数及び回収結果

有効回収数	183
-------	-----

### 2 結果数値の扱いについて

- ・グラフ表記の比率はすべて%で表示していますが、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで示しているため、合計が100.0%にならない場合もあります。
- ・各グラフ及び集計表の比率は、母数に対する割合を示しています。
- ・母数となるべき実数は回答者数「N」として示し、複数回答が可能な設問についても、比率算出の母数は回答者数とし、それぞれの選択肢の比率を算出しています。

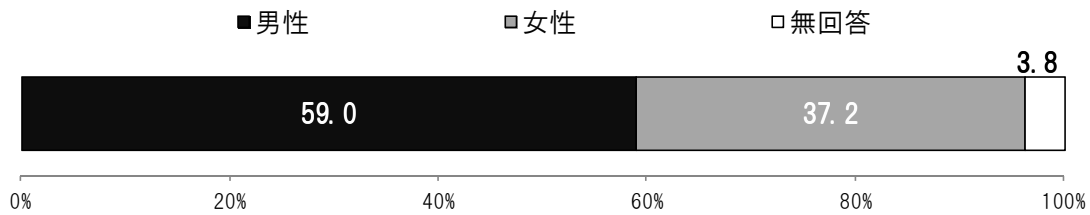
# 1 あなた自身のことについて

---

## 問1 性別

回答者の性別は、「男性」が59.0%、「女性」が37.2%となっています。

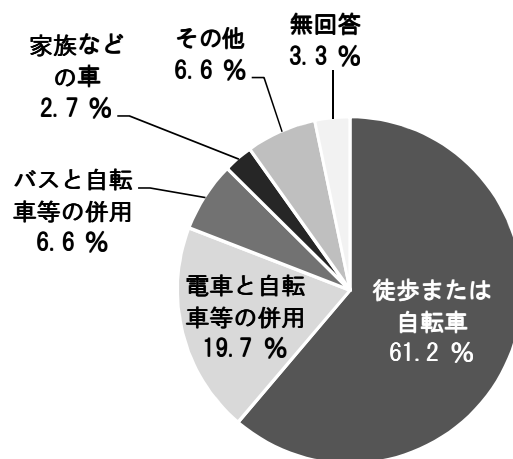
【単数回答】【N=183】



## 問2 通学手段

通学手段については、「徒歩または自転車」が61.2%で最も高く、次いで「電車と自転車等の併用」(19.7%)、「バスと自転車等の併用」(6.6%)となっています。

【単数回答】【N=183】

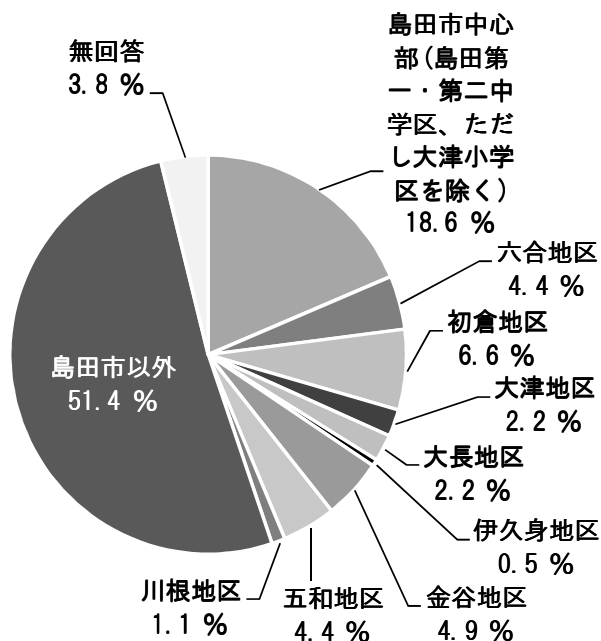


### 問3 居住地区

居住地区は、「島田市以外」が51.4%と最も高く、次いで「島田市中心部（島田第一・第二中学区、ただし大津小学区を除く）」が18.6%となっています。

その他の居住地区は、「初倉地区」（6.6%）、「金谷地区」（4.9%）、「六合地区」と「五和地区」（各4.4%）、「大津地区」と「大長地区」（各2.2%）、「川根地区」（1.1%）の順に続いており、最も居住者の割合が低いのは「伊久身地区」の0.5%となっています。

【単数回答】【N=183】

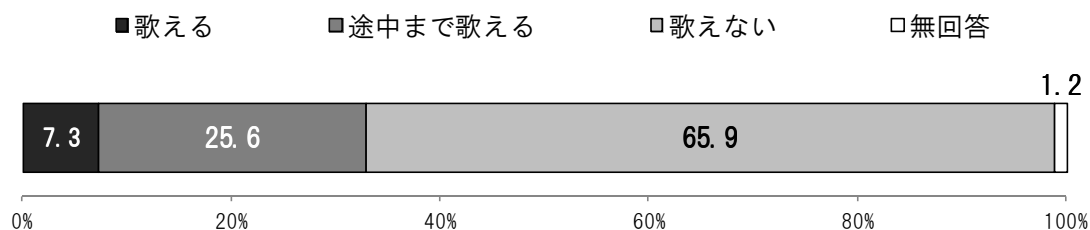


### 問4（市内在住のみ） 島田市歌の認知度

高校生のうち、市内在住の生徒に島田市歌を歌えるか聞いたところ、「歌えない」が65.9%と最も高く、次いで、「途中まで歌える」が25.6%、「歌える」が7.3%となっています。

「歌える」と「途中まで歌える」の合計は32.9%で、3人に1人程度が途中までかそれ以上に「歌える」と回答しています。

【単数回答】【N=82】



## 2 島田市について

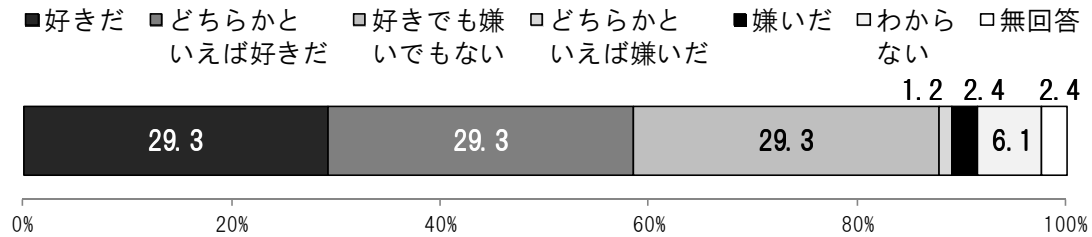
### 問5（市内在住）、問11（市外在住） 市の好感度

今の島田市が好きですか。

市内在住、市外在住の生徒それぞれに今の島田市が好きかを聞いたところ、市内在住の生徒では、「好きだ」と「どちらかといえば好きだ」、「好きでも嫌いでもない」の3項目がいずれも29.3%で並んでいます。

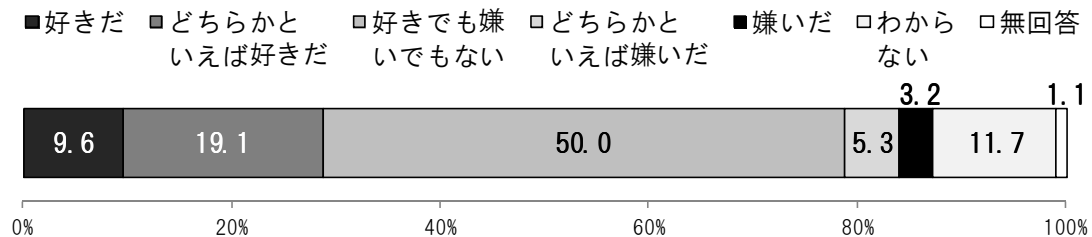
『好き』（「好きだ」＋「どちらかといえば好きだ」）の割合が58.6%であるのに対し、『嫌い』（「どちらかといえば嫌いだ」＋「嫌いだ」）の割合はわずか3.6%にとどまっており、市の好感度は比較的高いと言えます。

（市内在住）【単数回答】【N=82】



一方、市外在住の生徒では、「好きでも嫌いでもない」が50.0%と最も高くなっています。なお、『好き』は28.7%、『嫌い』は8.5%で、『好き』の割合は市内在住の生徒の半数以下となっています。

（市外在住）【単数回答】【N=94】



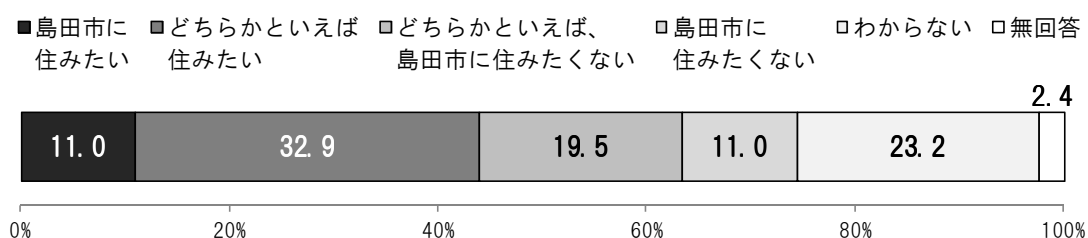
## 問 6（市内在住）、問 12（市外在住） 将来の居住意向

将来も（働くようになって）島田市に住みたいと思いますか。

市内在住、市外在住の生徒それぞれに将来の居住意向について聞いたところ、市内在住の生徒では「どちらかといえば住みたい」が 32.9%と最も高く、次いで「わからない」が 23.2%となっています。

なお、「島田市に住みたい」と「どちらかといえば住みたい」を合わせた『住みたい』の割合は 43.9%、「どちらかといえば住みたくない」と「住みたくない」を合わせた『住みたくない』の割合は 30.5%で、両者の比較では『住みたい』の方が 1 割程度高くなっています。

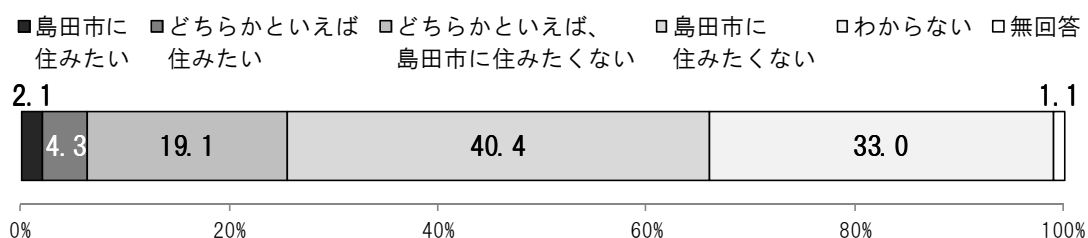
（市内在住）【単数回答】【N=82】



一方、市外在住の生徒では「どちらかといえば島田市に住みたくない」が 40.4%と最も高く、次いで「わからない」が 33.0%となっています。

『住みたい』（「島田市に住みたい」＋「どちらかといえば住みたい」）の割合は 6.4%、『住みたくない』（「どちらかといえば住みたくない」＋「住みたくない」）の割合は 59.6%となっており、市外在住の生徒の約 6 割が島田市に住むことに否定的な回答をしています。

（市外在住）【単数回答】【N=94】



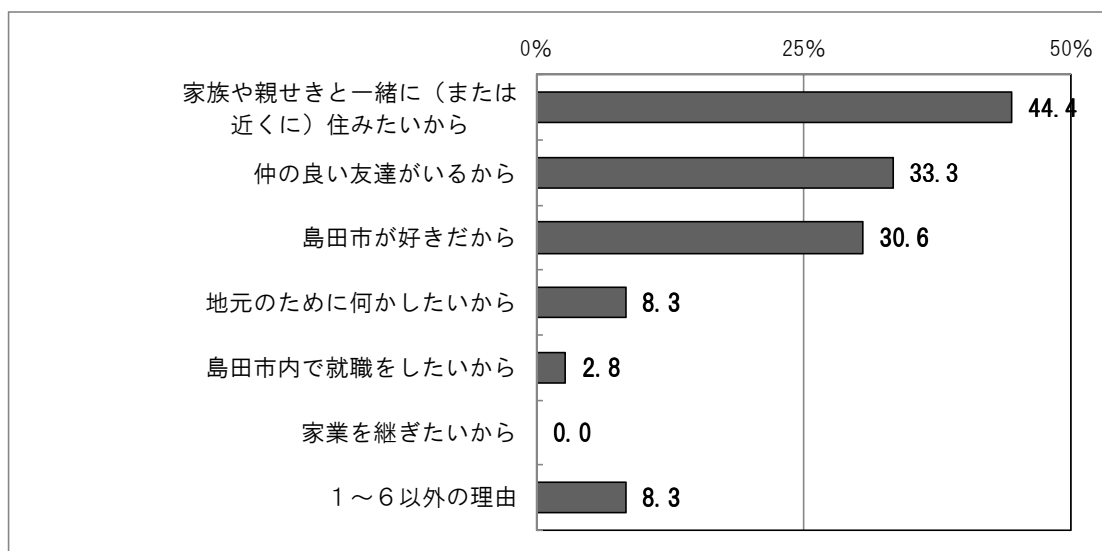
問 7（市内在住）、問 13（市外在住） 住みたい理由

問 6（または問 12）で「住みたい」、「どちらかといえば住みたい」と答えた人は、その理由を教えてください。【あてはまるものいくつかでも】

島田市に『住みたい』と答えた生徒にその理由を聞いたところ、市内在住の生徒では「家族や親せきと一緒に（または近くに）住みたいから」が 44.4%と最も高く、次いで、「仲の良い友達がいるから」（33.3%）や、「島田市が好きだから」（30.6%）などが高くなっています。

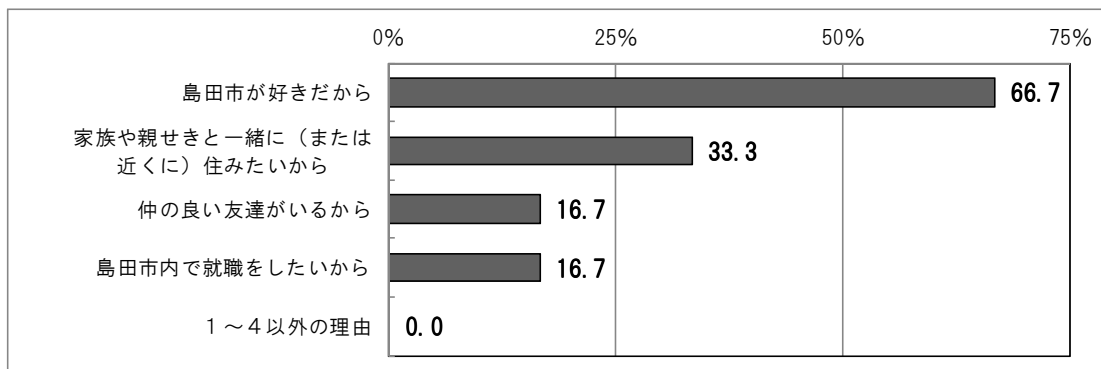
なお、その他の項目はいずれも 1 割未満にとどまっており、特に「島田市内で就職をしたいから」（2.8%）や「家業を継ぎたいから」（0.0%）など、将来の仕事に関する項目はいずれも非常に低い割合となっています。

（市内在住）【複数回答】【N=36】



一方、市外在住でありながら将来は島田市に『住みたい』と答えた生徒（6名）にその理由を聞いたところ、「島田市が好きだから」が 66.7%と最も高く、次いで、「家族や親せきと一緒に（または近くに）住みたいから」（33.3%）が高くなっています。

（市外在住）【複数回答】【N=6】

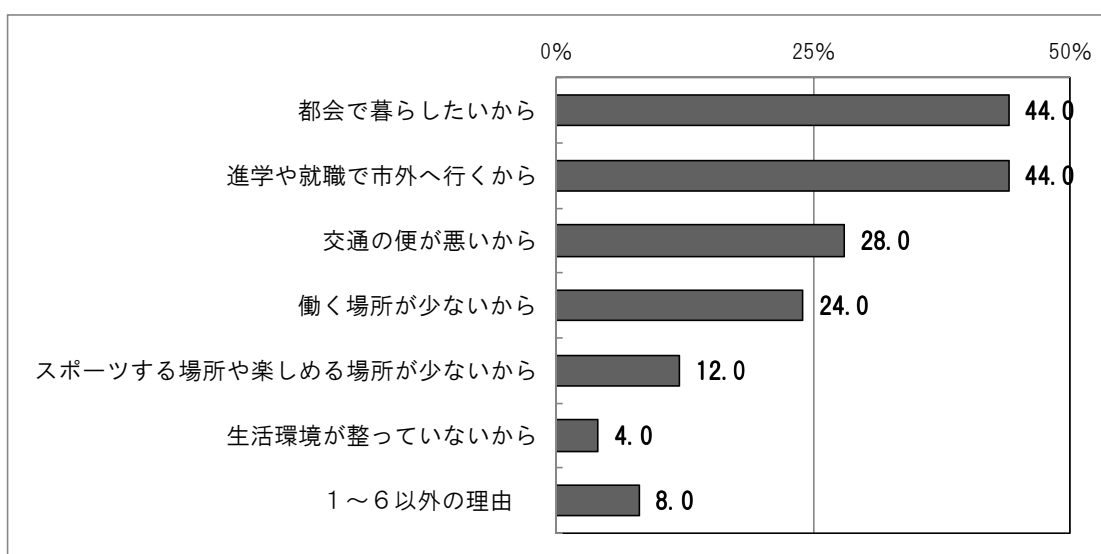


問 8 (市内在住)、問 14 (市外在住) 住みたくない理由

問 6 (問 12) で「どちらかと言えば住みたくない」「住みたくない」と答えた人は、その理由を教えてください。【あてはまるものいくつかでも】

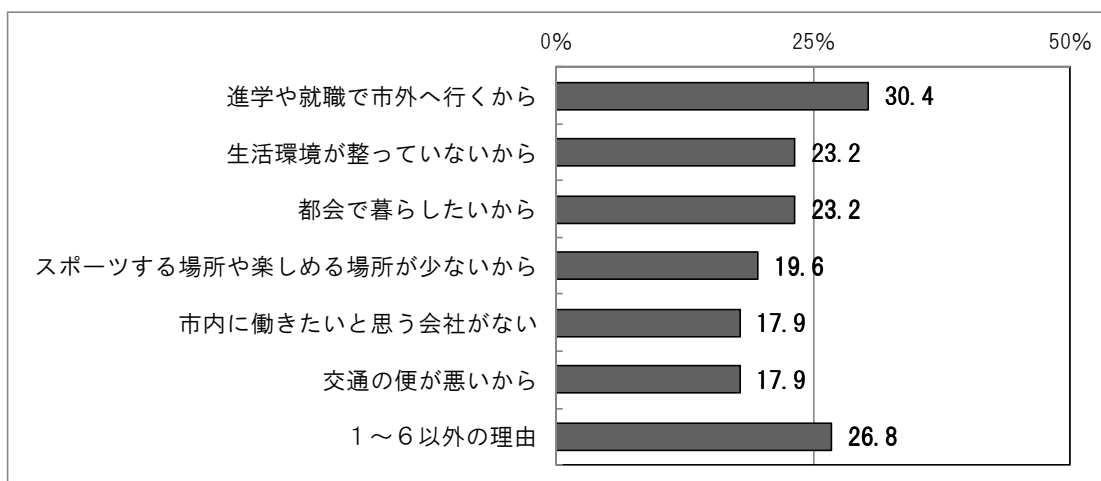
島田市に『住みたくない』と答えた生徒にその理由を聞いたところ、市内在住の生徒では、「都会で暮らしたいから」と「進学や就職で市外へ行くから」がともに 44.0%と最も高く、次いで、「交通の便が悪いから」(28.0%) や、「働く場所が少ないから」(24.0%) などが高くなっています。

(市内在住) 【複数回答】 【N=25】



一方、市外在住の生徒では、「進学や就職で市外へ行くから」が 30.4%と最も高く、次いで、「1～6以外の理由」(26.8%) や「生活環境が整っていないから」(23.2%)、「都会で暮らしたいから」(23.2%) などが高くなっています。

(市内在住) 【複数回答】 【N=56】





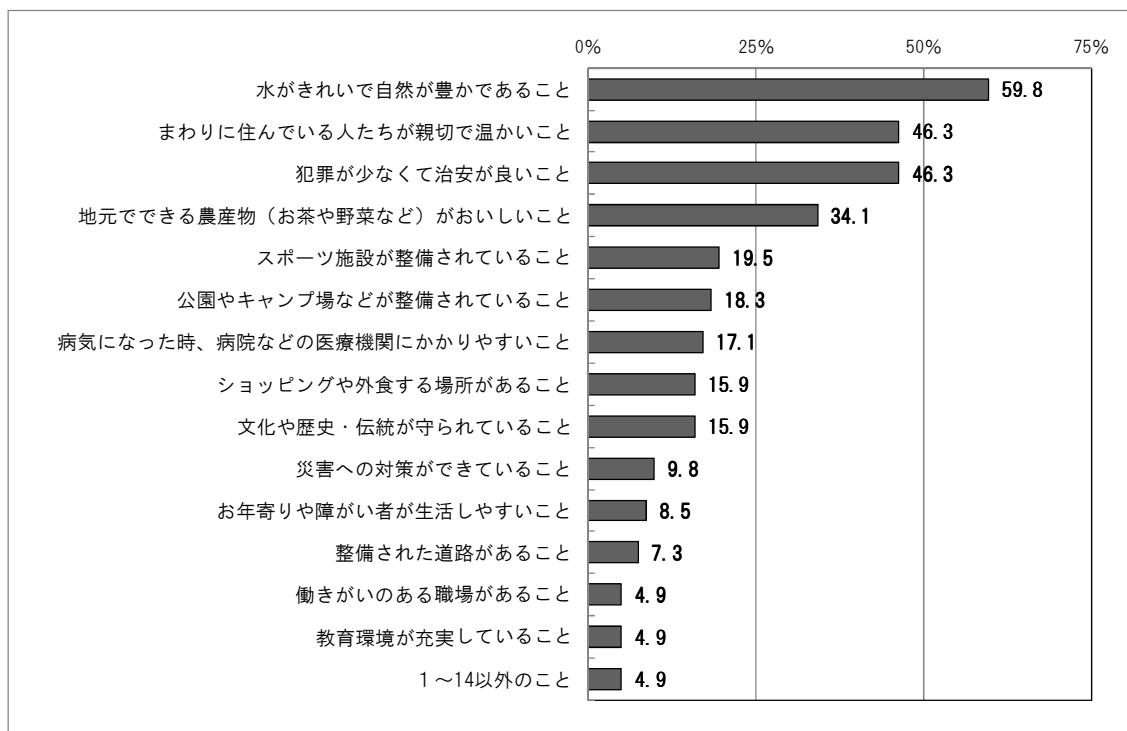
問9（市内在住）、問15（市外在住） 島田市で満足していること

島田市に対して、満足していることは何ですか。【あてはまるものいくつかでも】

市内在住、市外在住の生徒それぞれに島田市で満足していることについて聞いたところ、市内在住の生徒では「水がきれいで自然が豊かであること」が59.8%と最も高く、次いで、「まわりに住んでいる人たちが親切で温かいこと」と「犯罪が少なくて治安が良いこと」（ともに46.3%）、「地元でできる農産物（お茶や野菜など）がおいしいこと」（34.1%）などが高くなっています。

なお、災害対策や高齢者福祉、道路整備、教育環境などの公的サービスに関わる満足度はいずれも1割未満と低い傾向にあります。また、「働きがいのある職場があること」（4.9%）についても、教育環境の充実と並んで最下位となっています。

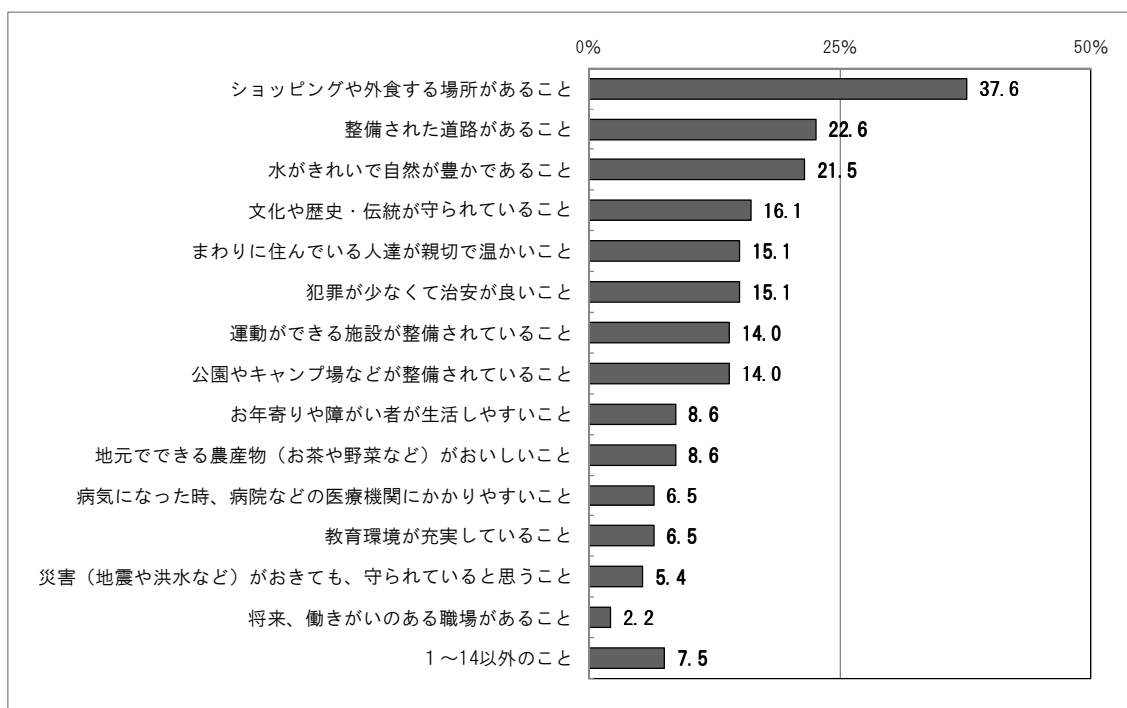
（市内在住）【複数回答】【N=82】



一方、市外在住の生徒では「ショッピングや外食する場所があること」が37.6%と最も高く、次いで、「整備された道路があること」(22.6%)や、「水がきれいで自然が豊かであること」(21.5%)、「文化や歴史・伝統が守られていること」(16.1%)などが高くなっています。

なお、「働きがいのある職場があること」(2.2%)は市内在住の生徒と同様に最下位となっています。

(市外在住)【複数回答】【N=93】

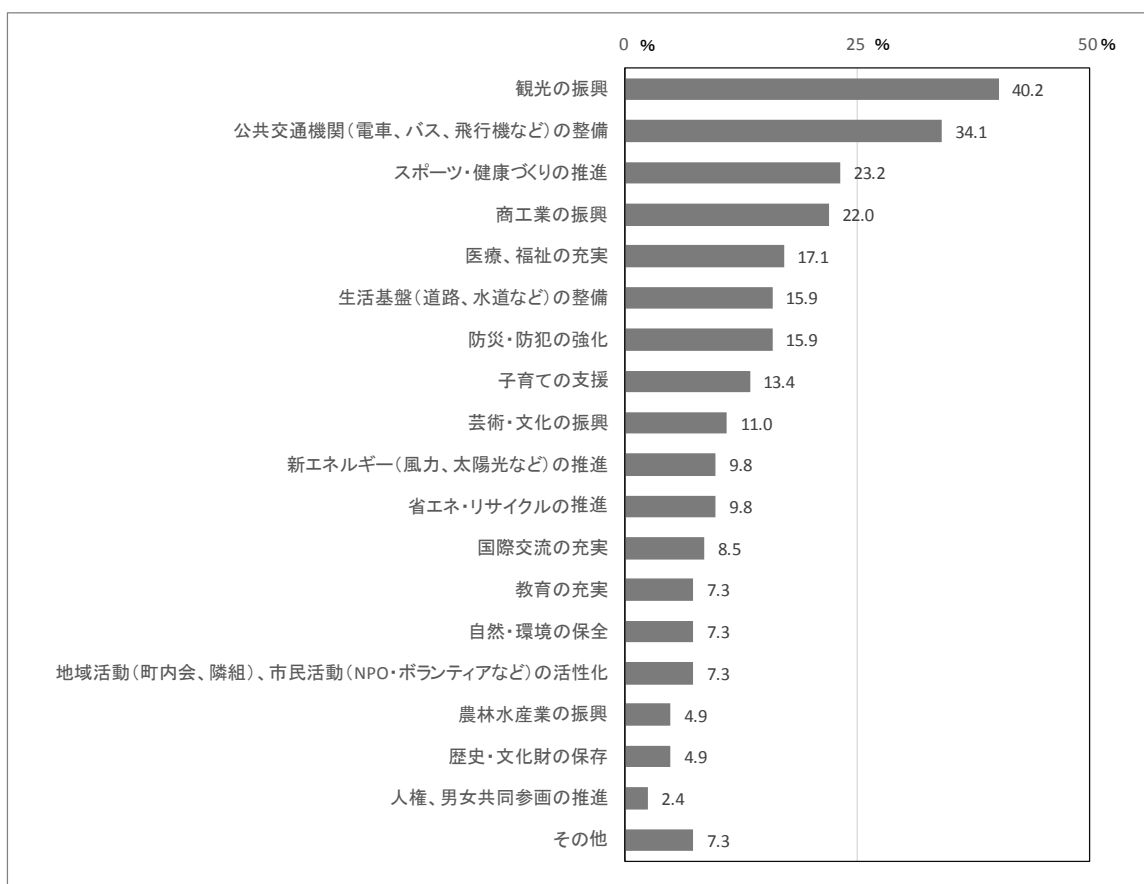


問 10（市内在住）、問 16（市外在住） 島田市で不足していると思うこと

島田市に不足していると思うことは何ですか。【5つまで】

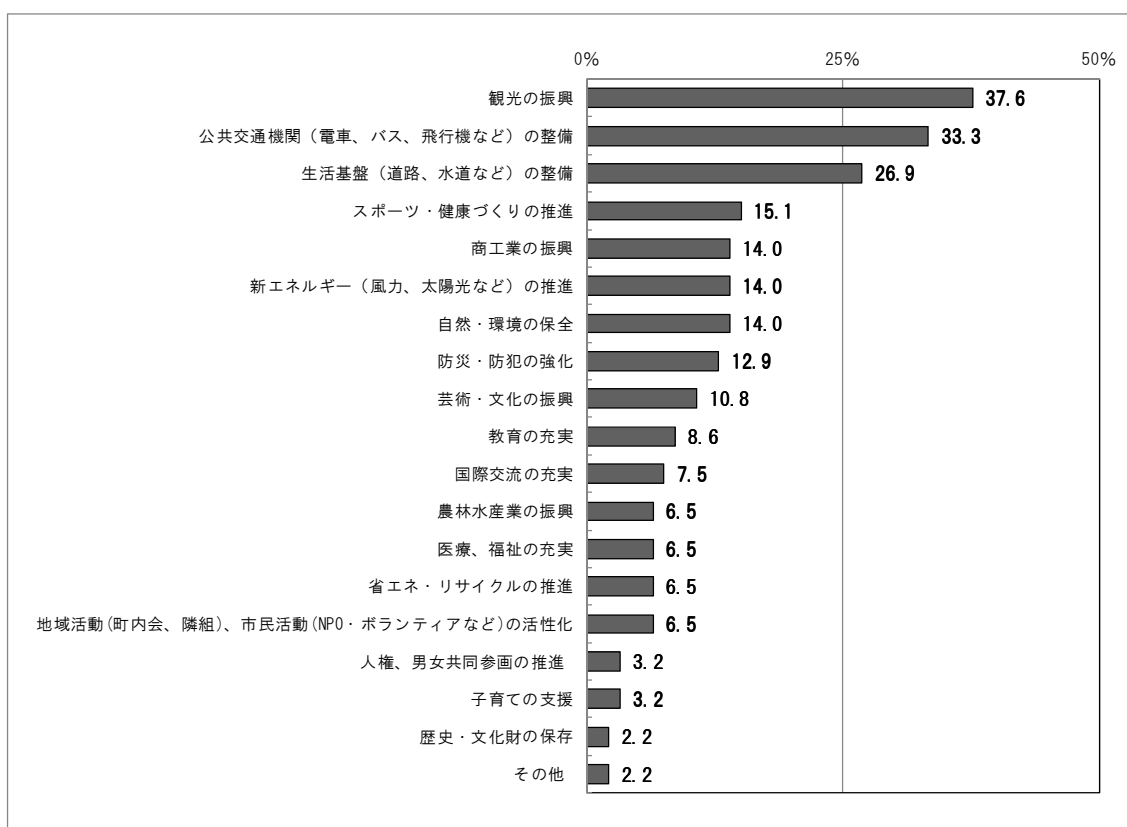
島田市で不足していると思うことについては、市内在住の生徒では「観光の振興」が 40.2%と最も高く、次いで、「公共交通機関（電車、バス、飛行機など）の整備」（34.1%）や、「スポーツ・健康づくりの推進」（23.2%）、「商工業の振興」（22.0%）などが比較的高くなっています。

（市内在住）【複数回答】【N=82】



一方、市外在住の生徒では「観光の振興」が37.6%と最も高く、次いで、「公共交通機関（電車、バス、飛行機など）の整備」（33.3%）や、「生活基盤（道路、水道など）の整備」（26.9%）、などが高くなっています。

（市外在住）【複数回答】【N=93】



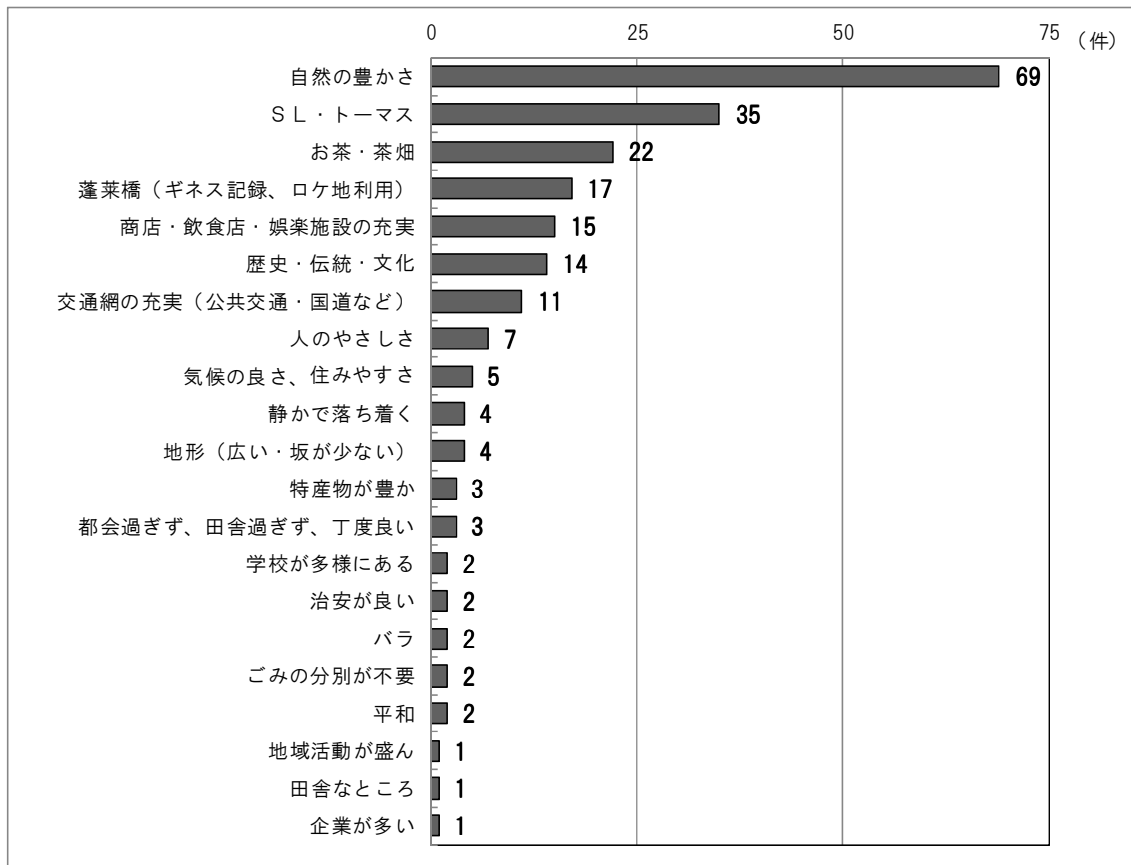
## 問 17 島田市の魅力

島田市の魅力はどんなこと（もの）だと思いますか

島田市の魅力について寄せられた自由記入（計 159 件）をもとに主なキーワードを分類したところ、最も多く挙げられているのは「自然の豊かさ」（69 件）となっています。

次いで、「S L・トーマス」（35 件）や、「お茶・茶畑」（22 件）、「蓬莱橋（ギネス記録、ロケ地利用）」（17 件）、「商店・飲食店・娯楽施設の充実」（15 件）、「歴史・伝統・文化」（14 件）、「交通網の充実（公共交通・国道など）」（11 件）などが多く挙げられています。

【自由記入】【N=183】

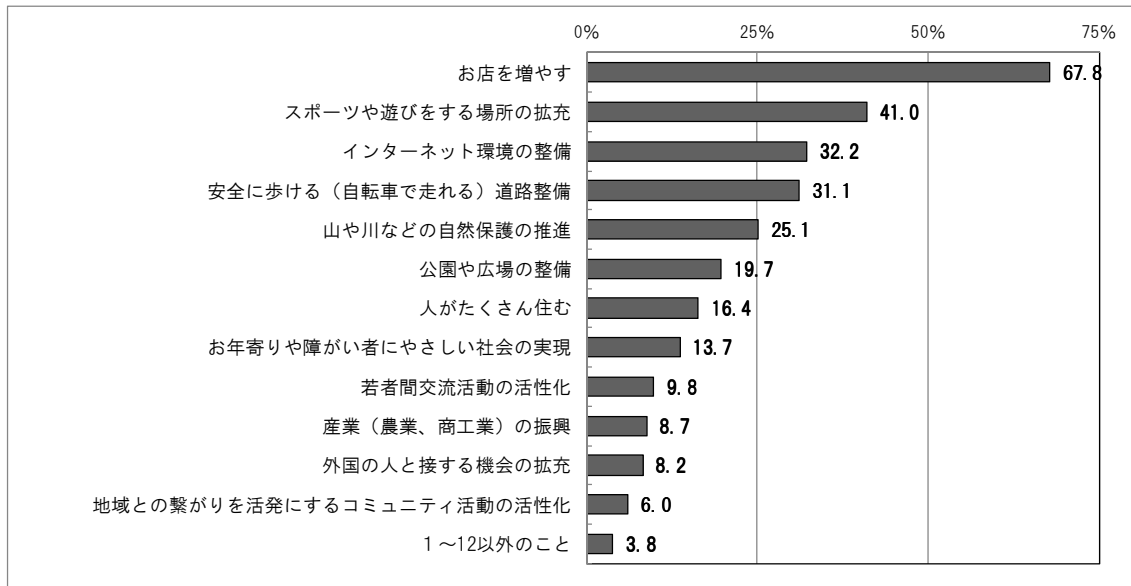


## 問 18 今後の島田市に求めること

もっと島田市をよくするには、どんなところに力を入れたらいいと思いますか。  
(あてはまるもの、いくつでも)

島田市に力を入れてほしいこととしては、「お店を増やす」が67.8%で特に高く、次いで、「スポーツや遊びをする場所の拡充」(41.0%)や「インターネット環境の整備」(32.2%)、「安全に歩ける(自転車で行ける)道路整備」(31.1%)などとなっており、放課後や休日の過ごし方に直接かかわるような項目への関心が高い傾向にあります。

【複数回答】【N=183】



## 問 19 将来像

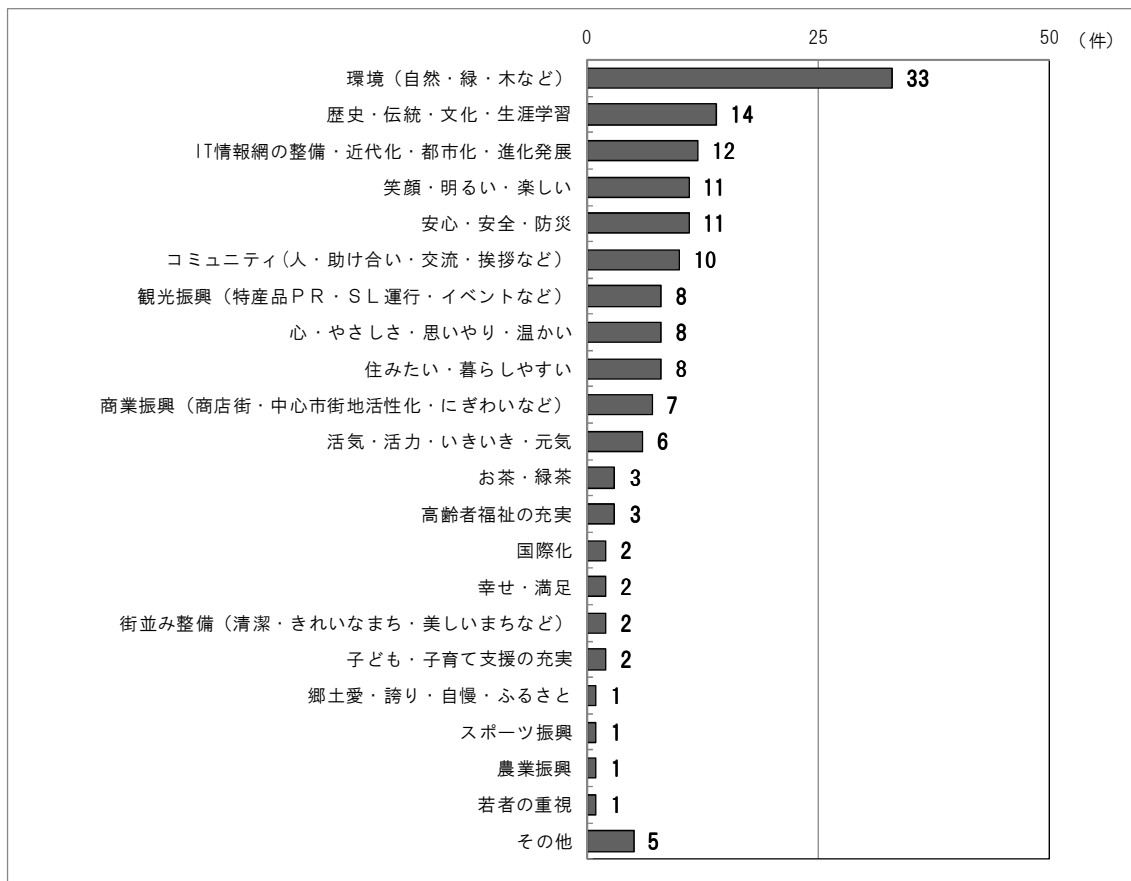
これからの島田市が目指すべきまちのイメージや、島田市に相応しいキャッチフレーズを自由に記入してください。

将来像について寄せられた自由記入（計 106 件）をもとに主なキーワードを分類したところ、最も多く挙げられているのは「環境（自然・緑・木など）」（33 件）に関するものとなっています。

次いで、「歴史・伝統・文化・生涯学習」（14 件）や、「IT 情報網の整備・近代化・都市化・進化発展」（12 件）、「笑顔・明るい・楽しい」（11 件）、「安心・安全」（11 件）、「コミュニティ（人・助け合い・交流・挨拶など）」（10 件）などが多く挙げられています。

「IT 情報網の整備・近代化・都市化・進化発展」が上位に入っていることや、「国際化」（2 件）というキーワードが出ていることなどは、高校生ならではの特徴と言えます。

### 【自由記入】【N=183】



## 問 20 関心があること

以下の項目について関心がありますか。

高校生が感心を寄せていることとしては、「⑨将来の職業」(76.5%)や「⑩自分や家族の健康」(76%)、「②防災(地震、津波など)対策」(72.1%)などの3項目が特に高く、いずれも関心が「ある」が7割超となっています。

次いで、「④消費税の増税」(62.3%)や「①環境問題(地球温暖化など)」(58.5%)なども比較的関心が高くなっています。

一方、最下位の「⑦社会参加(ボランティア活動、地域活動など)」(「ある」30.6%、「ない」60.7%)をはじめ、「⑤教育制度」(「ある」43.2%、「ない」48.1%)、「③原発問題」(「ある」44.3%、「ない」47%)の3項目では、関心が「ない」の割合が「ある」を上回る結果となっています。

【単数回答】【N=183】

